

地域の絆と支え合い



三本木

- 団体名 下宿行政区
- 構成メンバー 行政区役員・地域住民
- 開催場所 下宿集会所 他
- 開催頻度 月1～2回程度



活動を始めたきっかけ・活動内容

私達が住む下宿地域は、住みよい地域づくりと題して、防災・火災訓練、地域防犯見守り隊、農地・水・地域保全隊、区スポーツ大会、健康をつくる会、高速道路のりめん一部植栽(日本道路協会より道路功労者表彰)等、区民総参加で様々な行事を行っています。特に高齢者の方々にご協力いただいております。

私達が住むこの地域、今日幸せに暮らせるのも先輩達の努力の賜物です。

敬老者に特に恩返し的心算で敬老会を実施し、地区役員夫婦同伴、ボランティア30名で餅をつき、踊りやス Copp 三味線、敬老会にここに劇場「こんな時どうする? 認知症接し方」等々、盛大に行われました。

今後の抱負

地区点検活動「地区10年後、どうするか」地区の将来ビジョンを今から話し合う機会をつくり、高齢化社会を乗り越える社会福祉の充実を図っていきます。

活動を始めたきっかけ

清滝地区は、古川地域の北部に位置しており、山間地域で静かな農村地帯です。世帯数は約560世帯で、約1,540名が住んでいます。

昨今は清滝地区も高齢者が多くなってきており、地域住民の福祉向上と明るい地域社会を作ること为目标に活動しております。

活動内容

活動内容については、民生委員児童委員7名、主任児童委員1名の計8名で、75歳以上の高齢者夫婦世帯・ひとり暮らし高齢者世帯を対象に訪問し、安否確認・健康状態等の相談を兼ねて、昼食時にお弁当を配布する配食サービス事業を実施しており、年3回を目安に実施しています。平成23年度の実績では3回の実施で、延べ95名の方々に配食サービスを実施いたしました。

今後の抱負

地域の皆さんに喜ばれている事業でもあることから、今後も継続して実施していきますが、併せて地域見守りネットワーク事業(命のバトン)の推進も図り、地域みんなで見守り、どんなときでも安心して住み続けられる清滝地区を目指して活動していきたいと思っております。

古川

- 団体名 大崎市社会福祉協議会 清滝支部
- 構成メンバー 民生委員児童委員
主任児童委員・行政区長等
- 開催場所 清滝地区公民館及び対象者宅
- 開催頻度 年3回程度

